

情報化社会の新たな問題を考えるための教材 ～安全なインターネットの使い方を考える～

文部科学省では、学校における情報モラルに関する指導の一層の充実を図るため、教師が指導する際に役立つ児童生徒向けの動画教材と手引書を作成しております。令和3年には、インターネットやスマートフォン利用者の低年齢化を踏まえ、新たに2本の動画教材を作成しました。

本教材の構成

- ◆動画教材（導入編・解説編）
- ◆手引書（シナリオスライド・モデル指導案・板書例・ワークシート例・アンケート例・カード教材）

シナリオスライド

導入編		【シーン1】タブレットが配付される 小学校4年生のさとしさん。学校で学習用のタブレットが配られました。これからはこのタブレットを使って、友達と一緒に勉強をしたり、作品をつくり、調べ物をしたりするようです。
01:02 ～		【シーン2】タブレットを壊してしまう 配られたタブレットを、さっそく使いはじめました。先生からは「乱暴な使い方はしないで、大切に使いましょう」と言われていたが……。 ★考えるストップポイント①（01:37）
01:46 ～		【シーン3】ID（パスワード）を教えてください 授業中に、タブレットを使ってドリルアプリで勉強をしていました。となりの席の友達から「IDとパスワードを教えてください」とお願いされ、教えてしまいますが……。 ★考えるストップポイント②（03:50）
03:58		【シーン4】自宅学習で、危険な情報へアクセスする

板書例

アンケートひっか

スマートフォンやタブレットをおどしたり、まづつけたりした

ある

ない

タブレットを上手につかうためには
どんなことに気をつければよいか
かんがえよう

【こわさないためにはどうすればよかったかな？】

- ・タブレットの上にもんをおさない
- ・タブレットが入ったかばんをふりまわさない
- ・つえの上をちかしたままにしない

【やってはいけないことはなんだろう？】

- ・ID（パスワード）を人におしえない
- ・かかってにデータをけさない
- ・やくそくをやぶって、一人でどうが見ない
- ・むやみにどうがをひらかない

【どんな上手なつかいかたができるだろう？】

- ・いろいろなることをしらべる
- ・しらべたことをまとめる

モデル指導案

学習活動	指導のポイント
【問題の発見：5分】 1. 事前アンケート（P34を活用）の結果を確認する。 ・スマートフォンやタブレットを落としたり、傷つけたことがある人数。	・ 普段、どのような場所でスマートフォンやタブレット、ゲーム機などを使っているかについて確認し、共有する。
2. 本時のめあてを理解する。 タブレットを上手に使うためには、どのようなことに気をつければよいか考え、自分のめあてを決めよう	
【問題の確認と解決方法の話し合い：30分】 3. 【シーン1】タブレットが配付される 【シーン2】タブレットを壊してしまう までの動画を視聴 ★考えるストップポイント①（01:37） 「こわさないためには、どうすれば良かったかな？」	<導入動画> さとしさんが学校や家でタブレットを使うときのお話です。どのようなことに気をつければよいか、考えながら見てみましょう。

カード教材

① 家族とのグループ で発信してもよいだらう	② 友達とのグループ で発信してもよいだらう
③ 限られた知り合いのグループ で発信してもよいだらう	④ 不特定多数の人が見られるSNS で発信してもよいだらう

※動画を視聴した後に、グループ活動等で「範囲」や「程度」を考えさせるカード教材を導入

動画教材

5つのテーマに対応した20の動画教材（令和3年に作成した動画については右記⑱⑳，平成26年・28年・31年，令和2年に作成した動画については裏面参照）

⑱ 学習用タブレットの上手な使い方

◆教材のねらい◆ **対象:小学1年生～小学4年生**
GIGAスクール構想により、多くの学校で1人1台端末や高速大容量の通信環境が整備されるが、子供たち一人一人が学びのツールとして主体的に活用していくためには、学校や家庭でのタブレットなどの端末の適切な使い方やIDやパスワードの適切な管理について子供たち自身に考えさせる必要がある。



本教材では、学校や家庭での上手なタブレットの使い方について、これまでの自身の使い方を振り返りながら考えさせる。

⑳ 思ったままSNSに送信しただけなのに

◆教材のねらい◆ **対象:小学5年生～中学1年生**
近年、SNSでの書き込みによるトラブルが大きな社会問題となっており、子供たち自身も加害者や被害者になる可能性がある。



本教材では、情報の送り手の立場を中心に、情報を発信・受信する際の注意点や公開範囲の違いによるリスクなどを考えさせる。

※動画教材と手引書は下記ホームページ「情報モラル教育の充実」に掲載しております。
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1416322.htm

(参考) 平成26年・平成28年・平成31年・令和2年作成動画教材

平成 26年作成 8本
平成 31年作成 2本

平成 28年作成 6本
令和 2年作成 2本

小学1年～
小学4年生

小学5年～
中学1年生

中学2年～
高校3年生

ネットの使い過ぎ

過度なインターネットの利用(コンテンツ視聴やゲーム、SNS等)が生活習慣に支障を来すなど、日常生活に与える影響について考える。

教材1

26



ネットゲームに夢中になると...

教材16

31



スマートフォンやタブレットなどの使い過ぎ

教材2

26



身近にひそむネットの使い過ぎ

教材15

31



SNSを通じた出会いの危険性

ネット被害

ネット詐欺・不正請求、コンピュータウイルスの感染など、インターネットの利用を通じて、児童生徒がこれまでにない被害に巻き込まれている。

教材3

26



そのページ、確認しなくて大丈夫?

教材5

28



軽い気持ちのID交換から...

教材4

26



ネット詐欺等に巻き込まれないようにするために

教材6

28



写真や動画が流出する怖さを知ろう

SNS等のトラブル

スマートフォンやSNS等の新たな情報通信技術の利用を通じたトラブルについて、相手とのやり取りの中で発生する問題について考える。

教材7

26



ひとりよがりの使い方にならないように

教材9

28



SNSへの書き込みの影響

教材8

26



情報の記録性、公開性の重大さ

教材10

28



軽はずみなSNSへの投稿

教材17

2



スマートフォンやタブレットなどの利用マナー

※教材17は「適切なコミュニケーション」の要素を含む

教材18

2



著作物を公開するためには

※教材18は「ネット被害」の要素を含む

情報セキュリティ

IDとパスワードをはじめ、インターネット上で自身や他者の情報を守る時に必要となる情報セキュリティの問題について考える。

教材11

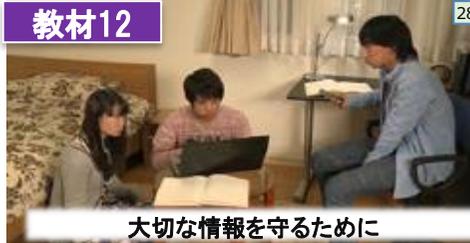
28



パスワードについて考えよう

教材12

28



大切な情報を守るために

適切なコミュニケーション

相手や状況に応じて、コミュニケーション手段を適切に選ぶことや相手への思いやりが必要であることを理解し、よりよい関係のあり方を考える。

教材13

26



うまく伝わったかな?

教材14

26



コミュニケーションの取り方を見直そう